

# 町民の声

## 議会傍聴に寄せて

金山町連合婦人会 副会長

丹 由美さん

(稲沢 60歳)



連合婦人会の取り組みの中で以前から定例議会には数名ずつではありますが、傍聴に参加させて頂いています。それが婦人会の理事会等で話題の一つになりました。

はじめは、少しハードルが高いと感じていた議会傍聴ですが、質問する議員さんの順番を問い合わせても、親切に対応して下さいますし、何より議場への出入りが自由であることを聞いてからは、聞きたい議員さんの質問時間に合わせて入場したり、仕事の都合で途中退場させてもらったりしています。

現在、コロナ禍にあって地区ごとの町政フォーラムや議会報告会が中止となる中、気になっていた小学校の統合や中央公民館の移転について、グリーンバレーカムロが今どんな状況にあるかなど日々の話題になっ

ていることが議題になっていました、議員の方々や役場職員の方々の生の声を聞くことで町の状況を理解し、大切な金山町の現在、未来について、いろいろ考えるためのよい機会になりました。特に今回の町民ホールでの予算審議会は、大変興味深いやりとりがありました。

残念に思うことは、議会傍聴に参加する町民が少ないことです。町長選挙の前は大変にぎやかな時もありましたが、コロナ禍にあることも考えられますが、私たち町民のためにいろいろと協議して下さっている議会です。期待感を持って、婦人会として、また参加したいと思います。



議会傍聴の様子

### 議会新豆知識 No.12

#### ● 一般質問と質疑

一般質問は、年4回開催される定例議会の中で「所信を問ひ質（ただ）す」ことにより、執行部の政治姿勢や責任を明確にさせ、結果として現行の政策を変更・是正させることが目的とされている政策論議のこと。このため、一般質問する議員も受ける執行機関も十分な準備が必要なことから通告性となっている。

一方で質疑については、議会の議案審議の中で発言するもので「疑義を質す」という意味で、提出された議案の疑問点などに対して行うもの。

当町においては、一般質問は一人60分の時間制になっている。

一般質問と質疑の組み合わせ、大所高所から政策を建設的立場で、しかも簡明で内容のある次元の高い質問が求められている。

## 6月議会定例会は6月6日(月)～9日(木)の予定です

町民の皆様の傍聴をお待ちしています

日程は近くなりましたら町ホームページ内の議会ページでお知らせします。



### デザインフォーラム No.11

新型コロナウイルス感染者が報告されてから約三年が経過、県内、最上地域でも第六派の感染拡大が続き、わが町でも配慮が欠かせない日々が続いている。さて町では今後のまちづくりの方向性を見極めるため、二十歳以上の町民にアンケート調査を行った。

自由記述では各分野において大変厳しい意見が多くあつたと聞いている。

町民の声に耳を傾け、これまで築き上げた景観づくりをはじめとするオンリーワンのまちづくりを継承しつつ、社会情勢の変化に対応した持続可能性のあるまちづくりが責務となってくる。

(文責・栗田 保則)

#### 発行責任者

■ 議会議長 矢口 政一

#### 議会広報常任委員会

- 委員長 沼澤 道也
- 副委員長 星川 智子
- 委員 寒河江 宏一
- 委員 中村 忠行
- 委員 大場 洋介

